

# 平成24年度 大田原市当初予算の概要

## 教育、生命、まちづくりを柱に予算編成

平成24年度当初予算は、東日本大震災の影響や国の財政改革、景気の動向など、内外の財政状況を考慮し、健全な自治体経営を図りながら、「市民一人ひとりが主役となる住みよいまち」の実現を目指し、「新大田原レインボープラン」に掲げる7項目の基本政策に沿って編成しました。

### 一般会計の概要

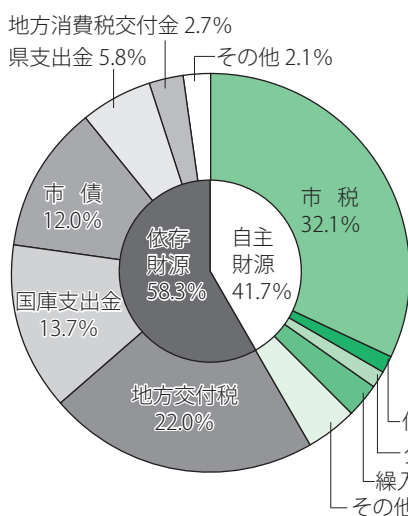
## 一般会計 当初予算額 300億7千万円



一般会計の当初予算額は300億7千万円で、前年度予算と比べ2.3%増の積極型予算となりました。慢性化したデフレと円高、雇用情勢の悪化などといった厳しい社会経済情勢を背景に市税の大幅な減収が見込まれる中、選択と集中により、明日を担う子どもたちの教育のための施策、市民の生命や健康を守るための施策および雇用創出、まちづくりのための施策に特に配慮しました。

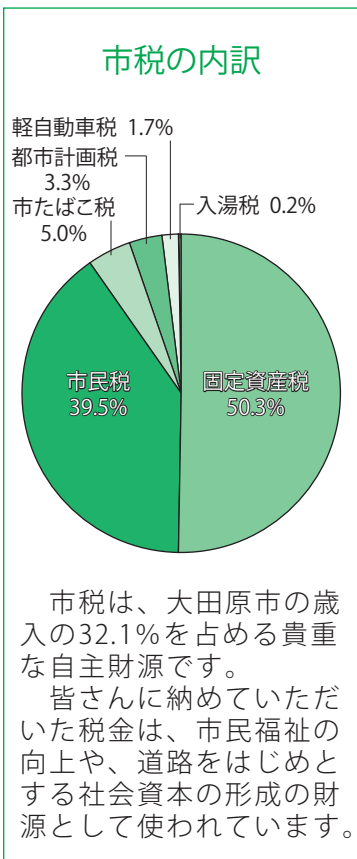
国・県の補助事業や交付金事業を積極的に導入するとともに、将来に

### 歳入予算の概要



において交付税措置のある有利な長期借入金である合併特例債(19億6020万円)を最大限に活用し、東日本大震災からの復旧・復興を第一に、市民生活の安全安心を守る取り組みの充実をはじめ、教育・文化の充実、少子・高齢化に対応した総合的な地域福祉施策、景気・雇用対策、まちづくりなどに積極的に取り組むことができるよう、限られた財源の重点的、効率的な配分に努めました。

### 自主財源と依存財源の内訳

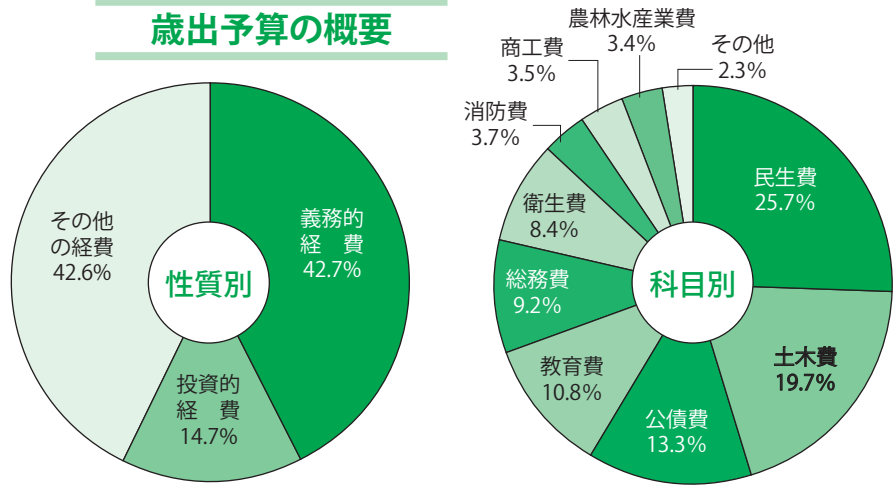


項目	予算額	財源の説明	
自主財源	市税	96億5,995万円 皆さんに納めていただく市民税、固定資産税などの税金です。	
	使用料及び手数料	4億5,465万円 市営住宅などの使用料や住民票の交付手数料などです。	
	分担金及び負担金	3億5,944万円 他市町村や保育園を利用している方に負担していただいているものです。	
	繰入金	8億 800万円 基金(預金)などから一般会計に繰り入れるものです。	
	その他	12億6,927万円 前年度からの繰越金や寄附金などです。	
		125億5,131万円	行政の自主性と安定性を高めるため、自主財源の比率は高い方が良いとされています。
依存財源	地方交付税	66億円 全国の市町村が一定の水準を維持できるよう、国から交付されます。	
	国庫支出金	41億2,240万円 特定の事業に対し国から支出されるものです。	
	市債	35億9,530万円 多くの資金を必要とする事業に対し、国や銀行から借ります。	
	うち合併特例債	19億6,020万円 合併市町村で借入れができる有利な借入金です。	
	県支出金	17億4,399万円 特定の事業に対し県から支出されるものです。	
	地方消費税交付金	8億円 消費税5%のうち1%分が県や市町村に交付されています。	
	その他	6億5,700万円 自動車取得税の交付金やゴルフ場利用税の交付金などです。	
		175億1,869万円	
計	300億7,000万円		

### 歳出予算の概要

予算を性質別に分類すると右図のようになります。

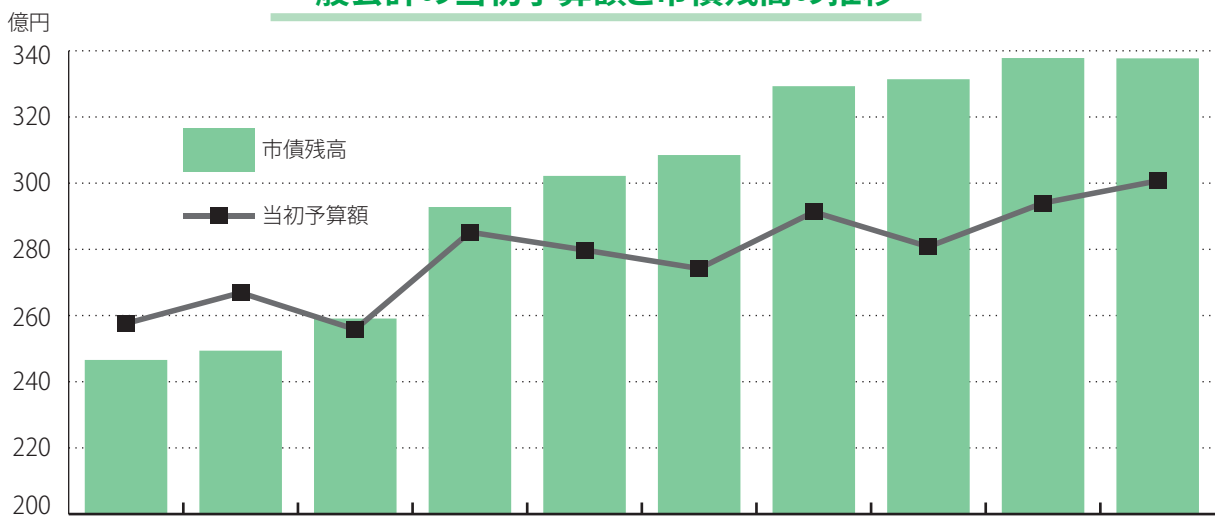
- 義務的経費  
人件費、扶助費、公債費(返済金)
- 投資的経費  
道路や建物の建設費、災害復旧費など
- その他の経費  
物件費、繰出金、補助費など



### 歳出予算の科目別内訳

項目	予算額	経費の説明
民生費	77億2,963万円	高齢者や幼児、体の弱い人などを援護する福祉の向上のために使います。
土木費	59億 743万円	道路や橋・河川・公園などの整備や、区画整理を行うために使います。
公債費	40億 806万円	学校や道路、市営住宅などをつくるために借りたお金の返済に使います。
教育費	32億4,778万円	小・中学校教育の充実や、文化やスポーツを盛んにするために使います。
総務費	27億5,727万円	市役所の全般的な仕事や税金関係の仕事のほか、戸籍や選挙などに使います。
衛生費	25億3,687万円	皆さんの健康増進や、ごみ・し尿を処理するために使います。
消防費	11億1,377万円	皆さんの生命や身体、財産などを災害から守るために使います。
商工費	10億4,796万円	商業や工業、観光などを盛んにするために使います。
農林水産業費	10億2,993万円	農業や畜産業、林業などを盛んにするために使います。
その他	6億9,130万円	議会費や労働費、災害復旧費などがあります。
計	300億7,000万円	

### 一般会計の当初予算額と市債残高の推移



	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
市債残高	246.6億円	249.4億円	259.1億円	292.8億円	302.2億円	307.0億円	327.2億円	331.3億円	337.3億円	337.7億円
当初予算額	257.6億円	266.9億円	255.8億円	285.2億円	279.8億円	274.2億円	291.3億円	280.8億円	294.0億円	300.7億円

市債の残高は、平成22年度までは決算額、23年度は見込額、24年度は当初予算額です。

特別会計・企業会計

特別会計	当初予算額	前年比	特別会計	当初予算額	前年比
国民健康保険事業費	80億1,340万円	2.2%増	後期高齢者医療	5億7,960万円	13.8%増
下水道事業	20億7,940万円	4.3%減	須賀川財産区	73万円	39.2%減
農業集落排水事業	1億8,770万円	2.1%減	企業会計	当初予算額	前年比
介護保険	51億3,500万円	3.9%増	水道事業	23億4,915万円	3.9%減
子育て支援券	1億6,800万円	29.1%減			

合併特例債事業

合併した市町村で借入できる有利な地方債(※)である合併特例債を積極的に活用し、市内全域で道路や学校などの公共施設の整備を進めます。平成24年度は次の事業で合併特例債を活用します。

※「地方債」とは、多額の費用を要する事業のための長期借入金です。そのうち「合併特例債」は、借入できる割合が高いことと、返済について国の財政支援措置がある大変有利な地方債です。

中心市街地活性化事業を展開する中央通り



平成24年7月  
移転・開院予定の  
大田原赤十字病院改め  
「那須赤十字病院」

合併特例債事業

大田原赤十字病院建設費補助事業債	3億8,790万円
市道宇田川佐良土線 他14路線の道路改良事業債	6億7,380万円
中心市街地活性化事業債	7億2,220万円
中央通り地区市街地再開発事業債	7,100万円
消防施設整備事業債	6,730万円
小学校教室棟改築事業債	3,800万円
合 計	19億6,020万円

経費の節減など

行財政改革を推進するため、財政健全化計画などに基づき次のような項目で経費を削減しています。本年度以降も、引続き市長・副市長・教育長の給与や、部課長などの管理職手当の削減、職員数の適正な管理による人件費の削減、旅費・消耗品などの経常経費削減、施設管理業務の委託などを積極的に行ってまいります。

経費の節減など

項目(一般会計)	平成24年度 予算額	平成23年度 予算額	削減額	削減内容
給与報酬など	50億3,719万円	53億2,179万円	2億8,460万円	市長・副市長・教育長の給与等カット、副市長1名空席、市議会議員定数減、部課長等管理職手当カット、職員数の減など
栃木県知事選挙費	3,192万円	(前回選挙時) 4,476万円	(前回選挙時と 比較) 1,284万円	投票区削減 63投票区→40投票区
経常経費 (削減対象分)	5億 776万円	5億2,313万円	1,537万円	旅費、消耗品費等 (2%~8%削減)
計	55億7,687万円	58億8,968万円	3億1,281万円	



# 平成24年度の主な事業

## 7 項目の基本政策

### 1 明日に伝える文化と学びのまちへ

- 市民大学の開催（一般教養や現代的話題など）
- 公民館事業、高齢者学級、女性セミナー、家庭教育学級などの開催
- 講師の配置事業（算数・数学科目での学力差解消のための講師や小学4年生30人以上学級の補助教員によるチームティーチング）
- 小学校教室棟改築事業（大田原小学校普通教室棟ほか設計業務委託）
- 小中学校米飯給食推進事業（炊飯加工賃の補助）
- 小中学校児童生徒給食費助成事業
- 放課後子ども教育推進事業（大田原小学校、薄葉小学校に拡充）
- なす風土記の丘湯津上資料館運営事業
- 全国青少年アウトドア綱引競技大会の開催
- 青少年交流事業（米国ウエストコビナ市、英国セントアンドリユースとの中高生海外体験事業）



ウエストコビナ市との交流事業

### 2 健康と生きがいに満ちた福祉と医療のまちへ

- 大田原赤十字病院施設整備費補助事業
- お笑い健康づくり推進事業（お笑い講座、お笑い健康ライブなどの開催）
- 子宝祝金、子ども手当支給事業
- こども医療費助成（中学3年生まで）
- 予防接種事業（子宮頸がん、ロタウイルス胃腸炎予防ワクチンなど）
- つどいの広場、子育てサロン事業
- 生活習慣病予防事業
- 不妊治療費助成の拡充
- 障害者自立支援給付事業



お笑い健康ライブ

### 3 自然と共生していくまちへ

- 太陽光発電システム設置費補助事業
- 公害防止用電気自動車配備事業
- 環境フォーラムの開催
- 資源ごみ回収団体への報償制度
- 環境保全型農業直接支援対策事業
- 農地・水保全管理支払交付金事業
- とちぎの元気な森づくり市町村交

### 4 活みなぎる豊かな産業のまちへ

- 新規就業総合支援事業
- 乳牛、肉用牛の導入補助事業
- 特産地育成事業（ブルーベリーの振興、アングルハウスや保冷庫の導入補助）
- 林業・木材産業構造改革事業（林業生産性の向上を図る施設整備に対する支援）
- 中小企業事業資金貸付事業
- 起業再出発支援事業補助
- 観光推進事業（与一まつり、天狗王国まつり、紫陽花まつりなどの開催費）

### 5 人にやさしい快適なまちへ

- 都市計画区域用途指定見直し事業
- 市道宇田川佐良土線などの市道整備事業
- 中央通り金燈籠地区整備事業（市街地回遊路整備、土地区画整理）
- 大田原市街地地区暮らし・にぎわい再生事業（公共施設内装、立体駐車場整備）
- 中央通り地区歩行空間整備事業
- 三世代住宅建築費等補助事業
- 新大田原市上水道10箇年整備事業
- 下水道管渠布設工事
- 市の管理する浄化槽設置工事

### 6 安全・安心で市民活動がいきづくまちへ

- 防犯協会、自主防災組織の補助
- 放射線量低減対策事業（放射線対応マニュアル作成、校庭等表土除去）
- 防災公園備蓄品等整備事業（防災公園内倉庫に備蓄品、発電機、テントを配備）
- コミュニティ消防センター新築事業（黒羽第10分団第2部、湯津上第1分団第4部）
- 消防ポンプ自動車等配備事業
- 交通安全施設整備事業（カーブミラー、区画線などの設置・修繕）
- 各自治会への運営費交付
- 男女共同参画推進事業（講座の開催、女性の海外研修補助、広報紙発行）

### 7 健全な自治体経営のまちへ

- 復興推進計画策定事業（個別の規制、手続きや税制上の特例、利子補給金の支給を受けることができるよう、復興推進計画の認定を受ける）
- アスベスト調査事業
- 住居表示管理システム整備事業
- 就業構造基本調査
- 栃木県知事選挙

#### 問い合わせ

財政課財政係  
TEL (23) 8797

